

甲佐町議会だより



清流

第101号

平成14年7月25日

発行 甲佐町議会

6月定例議会

放課後児童及び介護予防に関する条例を制定

町村合併調査特別委員会を設置

②

総括質疑 Q & A

③

一般質問に5人 あなたにかわり町の考え方聞く ④ ⑥



親水学習公園に魚の放流
(甲佐小)



6月定例会



放課後児童クラブの誕生会から

放課後児童健全育成事業施設の設置 及び管理に関する条例を承認

条例等

○介護予防拠点施設の設置 及び管理に関する条例の制定

○放課後児童健全育成事業施設の設置及び管理に関する条例の制定

子育て支援の一環として
昼間保護者のいない家庭の
小学校低学年児童の健全な
育成を行うため、甲佐小学
校校舎内に放課後児童クラ
ブを設置しました。

6月定例会は、7日、10日及び11日と実質3日間の審議で行われました。案件は、承認や報告で5件、条例等の制定・改正の4件及び平成14年度一般会計補正予算など8議案と請願、要望各1件で、慎重審議の結果、全て可決されました。

平成十四年度

補正予算

乙女校区の介護予防事業の実施や普及啓発の拠点と
して、乙女小学校内に福祉
ふれあいセンターを設置し
ました。

今期は、一般会計のみで、
27,492千円の増額補
正を行いました。

主なものは、次のとおり
です。

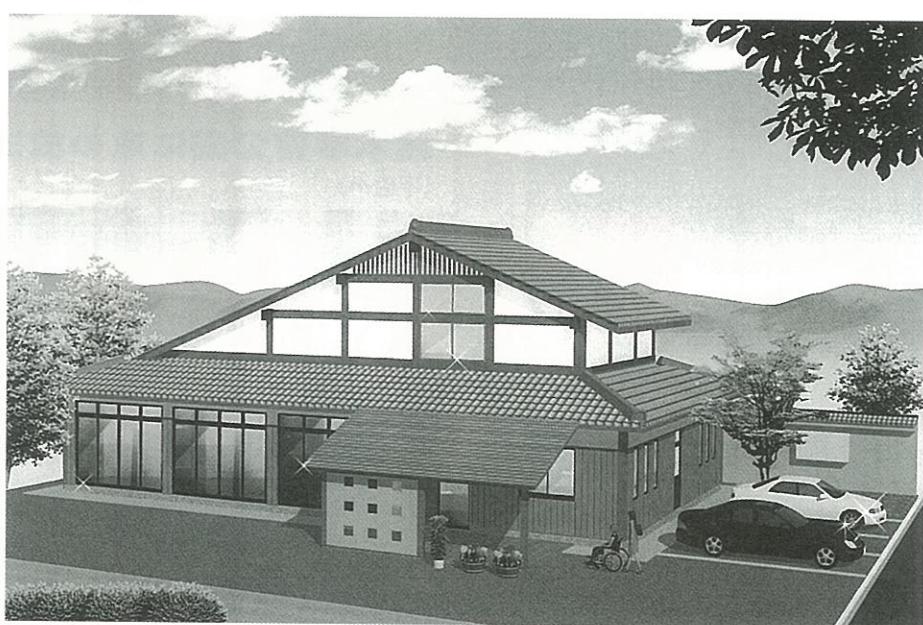
○消防団員の定員、任免、
服務等に関する一部条例の
改正

① 町村合併任意協議会負
担金で約300万円。
② 庁舎建築事業費で約3
21万円。

③ 介護予防拠点施設改修
工事費で約848万円。
④ 在宅高齢者への配食
サービス事業委託料で
約440万円。

⑤ 町道の改良舗装工事で
約750万円。

⑥ 狂牛病対策事業補助金
で約46万円。



竜野地区の介護予防拠点施設完成予想図

請願・要望

の採択

国産材政策に関する請願

提出者 緑川森林組合
代表理事組合長 甲斐利幸

わが国の林政は、新たに制定された「森林・林業基本法」に基づき、森林・林業が抱える諸課題の解決に向けた具体的な政策の実現にあたり、①「森林・林業基本法」の完遂対策②外材輸入抑制対策③林業経営所得向上対策等5つの事項に

ついて政府に意見書の提出を求めるものです。

治療補助券にかかる要望

提出者 上益城郡鍼灸マッサージ師会甲佐分会
代表 分会長 北畠 強

国保加入世帯で、希望される世帯に対し年間1冊配布している鍼灸・マッサージ治療券を1枚あたり千円の補助で12枚づりに改得を求めるものです。

専決処分の承認

① 町税条例の一部改正

地方税法の改正に伴うもので、主なものは、個人町民税は、非課税の範囲の拡大や株式譲渡益の税率の改正。固定資産税は、課税台帳の閲覧期間の延長など。

町村合併調査特別委員会を設置

町村の合併の特例に関する法律（昭40年）が、平成17年3月31日で期限切れを迎えるといった今日、県下の市町村では、住民福祉の向上を目指した、将来の市町村の姿が模索されています。

本町議会では、近隣町村の動きに柔軟に対応できるようにとの思いから「町村合併調査特別委員会」を設置しました。委員会は、全議員で構成し、委員長に岩村辰雄議員、副委員長に奥名克美議員を選出しました。

② 平成13年度一般会計補正予算（第6号）

府舎建築基金の積立や起債（借入）額の確定による財源の内訳変更など。

本町議会では、近隣町村

の動きに柔軟に対応できるようにとの思いから「町村合併調査特別委員会」を設置しました。委員会は、全議員で構成し、委員長に岩村辰雄議員、副委員長に奥名克美議員を選出しました。



間伐後の杉林

第1回臨時会

工事請負

契約内容は、次のとおりです。

① 白旗小学校体育館改修工事

② 竜野地区の介護予防拠点施設改修工事

○ 契約方法
指名競争入札

○ 請負業者
サンエー・光永建設

○ 契約金額
565千円

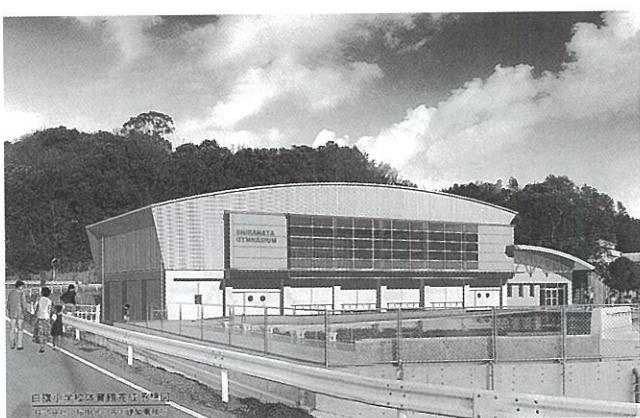
○ 完成予定期限
平成15年3月

○ 契約方法
指名競争入札

○ 請負業者
(有)杉本建設工業

○ 契約金額
915千円

○ 完成予定期限
平成15年1月



白旗小学校体育館完成予想図

論点



議会風景

Q & A 総括質疑より

竜野地区介護拠点施設の改修工事に いよいよ着工

Q J.A竜野支所跡地に介護予防拠点施設が建設されるのは、どういう計画になつているのか。また施設の設置については、乙女地区の介護拠点施設同様に設置条例を制定する必要はないのか。

A 介護予防拠点施設「竜野福祉ふれあいセンター」の建設計画については7月上旬に入札を予定しており、完成は1月上旬ごろを見込んでいる。完成の目途がたつた時点で設置条例を提出したい。

のように判断したらしいのか。

この事業が設立された当初は10歳未満の年齢を対象としていたが、最近は小学校6年生まで理由があれば対象を広げてもいいということになり「おおむね」という条文を使用している。

A

嘉島町の考え方に対する本町の 町村合併への考え方

Q 先般から、町村合併の説明会が行われているが、熊日新聞に嘉島町長の意見が掲載されていた。この件に関して町長の見解を問う。

A 6月に3町の議長、町長、総務課長の会議があつており、嘉島町単独ということではなかつた。そのようなことで、新聞を見てもやはり選択肢の一つといふ発言をされていると受け止めている。

この事業が設立された当初は10歳未満の年齢を対象としていたが、最近は小学校6年生まで理由があれば対象を広げてもいいことになり「おおむね」という条文を使用している。

A

庁舎建設の設計は プロポーザル方式を採用

Q 庁舎建設費に今回、プロポーザル謝礼やコンサルティング委託料等が計上されているが設計委託をする前にそういった経費がなぜ必要か。

放課後児童健全育成事業施設の設置条例が提案されたが、この条文の中で対象年齢をおおむね10歳未満と規定してある。これは、ど



嘉島町の議会風景

放課後児童健全育成事業施設の設置条例が提案されたが、この条文の中で対象年齢をおおむね10歳未満と規定してある。これは、ど

Q & A 総括質疑より



ろくじ館（青空市場）での弁当調理

在宅給食サービスは 社会福祉協議会へ委託

Q 在宅老人給食サービス事業について詳しい内容を聞きたい。

A この事業は、社会福祉協議会に委託し、弁当の調理は青空市場の加工部会で行う。

A 小中学校の環境教育の一環として作成した教材本の利活用は、できているのか。



環境教育の教材

水俣市に環境教育を 学ぶ小学生を対象！

Q エコセミナーの事業内容を知りたい。

A 小学校の社会科の時間に公害について学ぶ目的で水俣市の環境教育の取組を現地で学ぶため3年計画で実施する事業である。現地の

語り部の方から話を聞いたり、廃棄物の仕分など環境を守ることの大切さを体験しようという目的で熊本県全体で取り組む。本年度は

甲佐、乙女、白旗の各小学校で実施し、県から半額の補助がある。

A 提案されている町村合併の調査特別委員会の定数は14名だが本町議会議員の定数は16名なのでそれに併せて方が良くないか。

14名の現員数で今回、委員会を設置する。確かに定数は16名だが任期満了の時点で一応本委員会は、消滅する。改選後、改めて16名で委員会を再度設置する。

町村合併調査特別委員会 他町の動きは

Q 本町では今回、町村合併の調査特別委員会を設置するが、他町の動きはどのような状況か。

A 嘉島町では6月定例議会で合併に関する調査特別委員会が設置されると聞いているが、御船町についているが、御船町については確かな情報は持ち合っていない。

一般質問と答弁

県内の市町村合併状況
(熊本日日新聞から)

佐藤義郎 議員

あたらしい町づくりの構想は 任意協議会が設置された後に

佐藤議員

先に行われた、町村合併の校区座談会での町民の意見はどうであったか。

また、合併による新しい町づくりの構想はあるのか。

町長

結果として、合併におけるメリット、デメリット及び将来像についてもう少し整理が必要だと感じた。

5校区で座談会を実施し、360名が参加された。

佐藤議員

また、新しい町づくりについては、合併しようとする町同士が任意協議会等を

設置し、町の構想や課題をもじよつて検討し、構想として決定されるもので、私は熊本市とのアクセス道路の整備等、お互い協力すれば人口増、企業誘致、観光などすばらしい町村が生まれるのではないか。

町長

任意協議会設立前に、3～4万人規模の他の都市を調査し、合併したらこうなったといった具体的な構想をださないと、住民の意見はどうではないのではないか。

正確には、法定協議会でそのような細かいビジョンといったものがでてくると思う。

佐藤議員

合併の枠組みについて、甲佐・御船・嘉島3町外に、中央・砥用といった考えはないか。

町長

中央・砥用の両町は、すでに2町による合併任意協議会を設立し、合併後の町づくりにむけての検討をはじめているので、甲佐を含めた3町合併は、現時点ではむずかしい状況にある。

町長

町村合併と時期が重なつたため、誤解を受けているようだ。

佐藤議員

町村合併を前にして、なぜ今さら10数億をかけた庁舎建築をされるのか。

ほかに、住民にとって必要な施設があるのではないのか。

町長

ようだ。

佐藤議員

合併後、甲佐に事務所を置くというのであれば別だが、今庁舎を造つても、何年もしないで無駄になるのではないか。

合併があるから造るものではない。

佐藤議員

合併を除いた、例えば生涯学習センターみたいな町

民のためになる他の施設を造つたほうが良いのではなかいか。

町長

現在の庁舎は、老朽化が進み心配している。合併しても住民の拠点は必要なで、充分考慮した庁舎建築を行いたい。

**生涯学習センターと併設の
庁舎建築は無駄、一時凍結を**

**生涯学習センターと併設の
庁舎建築を検討**

現在、庁舎と生涯学習セ

ンターを併設した施設の建

築を検討している。また、

庁舎建築は、合併問題以前

からの重要な課題であり、

約7億くらいの基金ができ

たので庁舎の建築を実施し

ようとするものである。

合併があるから造るものではない。



建築後47年が経過した役場庁舎

北畠常博議員

財政計画は

交付税の減額など、状況は厳しい

北畠議員

町長は、平成16年度に向けて合併を進めていかれる

中で、財政についてどのよう

なうな考え方をもつておられる

のか。

町長

平成13年度は、約1億円

程度の交付税が削減された。

今年度もさらに減額される

見通しであり、今まで以上

に緊迫した財政運営が必要

と思われる。

歳入が減れば、歳出も減らさなければバランスが取れない。その点をどうする

か、これから検討していきたい。

北畠議員

財政が厳しいのは、本町だけではない。合併をどう

してもしなければならない

のなら、後で後悔しないよ

うに、合併前に借金をして

でも事業をするような気持

ちを持ちか。

町長

今後のことを考え、計算なしに借金することはむずかしい。収支のバランスを取りながら住民に有利になるようやっていきたい。

北畠議員

隣町の城南町、嘉島町、御船町はすでに下水道工事を行っているが、本町はいまだに手がけていない。花と緑と鮎の町というように環境に恵まれた町であり、その基本となる水の浄化に努めるべきではないか。

町長

就任当時、公共下水道について試算させたら200億円という数字が出た。住民の関心も高く、現在は合併浄化槽を取り組んでいる。

町長

本町にとって甲佐高校は必要である。高校自ら運動場が狭いといわれているので、別に土地を購入するよう

うに県行政へ働きかけるべきではないか。それが済まないと県道の拡張問題は進まないのではないか。

水環境保全のために、下水道工事が必要ではないか

現在は、合併浄化槽で計画している

県道稻尾野甲佐線の拡張は 県と協議したい

北畠議員

5年間のうちに2・3回も山が崩れて、通行止めになる。このような危険な所を子どもは通っている。これも原因の一つではないか。

どう考えているのか。

教育長

現在のところ、学校の統合等については考えていない。

町長

県道なので、道路改良については砥用町と期成会をつくり、県行政に要望しているが、さらに努力したい。

入学生〇人。宮内小学校の今後の対策は 学校の統合等については考えていない



拡張がまたれる甲佐高校裏の県道稻尾野甲佐線



県道三本松甲佐線改良工事現場

本田 昭一 議員

振興計画の見直しは？

住民主体の町づくりを

本田議員

町長に就任以来、11年がたっているが、昨年から今年にかけていろんな施設等が完成し評価をしている。

就任以来、何ができるなかつたか、現在の甲佐町に何が不足していると感じるか？

町長

一生懸命になつてやつてきたが、一番進まなかつたのは住民主体の町づくりだった。

農業問題

本田議員
農業を中心に行なう。

農業委員と認定農業者の代表との間で甲佐町の農業の将来について討論会を開いている。

また農産物はろくじ館を通じて、物品、加工販売を行う。

本田議員

農業所得の推移は？

税務課長

10年前に比べると所得は54%落ちこんでいる。

本田議員

自分たちの町に不足、欠けているものをお互いにさらけ出し、より充実した町づくりが合併の目的だと思う。本町の基幹産業の農業にどのように取り組むのか？

町長

高齢化した町、安い農産物の輸入の現状を踏まえて、

農業を見つめて行く。

農政課長

高齢化が進み、現在、農業を中心に行なう。

年の年齢は70歳代で、農業委員と認定農業者の代表との間で甲佐町の農業の将来について討論会を開いている。

また農産物はろくじ館を通じて、物品、加工販売を行う。

企画振興課長

商工会との協調については、平成15年度の計画に反

ついて討論会を開いている。

また農産物はろくじ館を通じて、物品、加工販売を行う。

企画振興課長

商工会との協調については、平成15年度の計画に反

ついて討論会を開いている。

また農産物はろくじ館を通じて、物品、加工販売を行う。

企画振興課長

商工会との協調については、平成15年度の計画に反

ついて討論会を開いている。

また農産物はろくじ館を通じて、物品、加工販売を行う。

企画振興課長

商工会との協調については、平成15年度の計画に反

ついて討論会を開いている。

また農産物はろくじ館を通じて、物品、加工販売を行う。

企画振興課長

商工会との協調については、平成15年度の計画に反

本田議員

長い間、町民、近隣町村の買物場所として、大きな役目を果たしてきた商店が消えてゆくことは寂しい思いがある。商工会長を務めた町長の見解は？

商工業問題

映されるように、毎月、商工会や繁栄会との話し合いを持つようしている。

教育問題

本田議員

完全学校週5日制が始まつて、小・中学校における状況は？

教育長

不登校が大きな問題であるが、学校職員、教育アドバイザー、教育相談員、地域の方々の協力により、昨年に比べ減少している。

あゆまつり準備中の市街地

教育長に、今後、子供の教育長に、今後、子供の

教育長に、今後、子供の教育長に、今後、子供の

教育長に、今後、子供の

佐藤良一議員

和牛畜産農家への対策は

BSE(狂牛病)対策の一貫で助成を

佐藤議員

BSE(狂牛病)発生にともなう和牛畜産農家の対応は、どう考えているのか。

農政課長

昨年BSEが発生し、町としては、乳用牛への対策として1頭あたり1万円の助成を行っている。さらに和牛畜産農家を対象に、1頭あたり1万円の助成を考えて、この議会に予算46万円を計上している。

佐藤議員

環境問題で畜産のふん尿処理は、平成16年から野積みできないと聞くがいかがか。

農政課長

畜産のふん尿の野積み等については、平成16年11月から罰則規定が適用される。

対応策としての堆肥舎の建築等には、補助事業がある。

検討中である。

町道岩下益城橋線の植樹帶の管理は、どう考えているか。

建設課長

すでに植樹帯が完成している所には、平成14年度中に植付けを行いたい。

ただし、何を植えるかは検討中である。

植樹帯の管理は地元にお願いしたい

岩下益城橋線の植樹の管理は?

佐藤議員

町道岩下益城橋線の植樹帶の管理は、どう考えているか。

佐藤議員

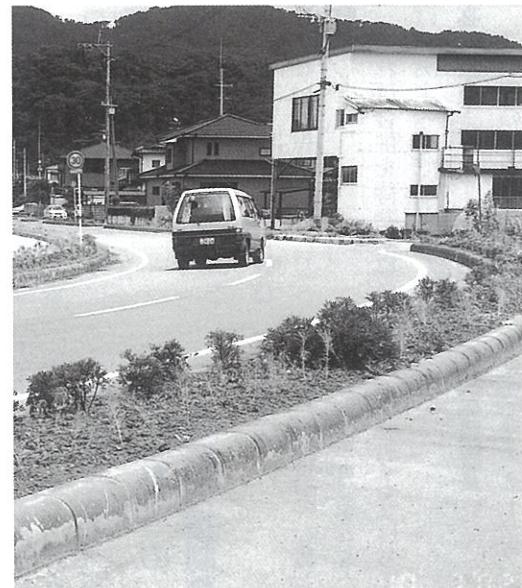
現在、その植樹帶には地元のボランティアで花を植えられているが、面積も広くなつたため、地元ボランティアでの管理には困難が生じている。

それについて、あるいは苗など助成はできないか。

建設課長

町道改良にともない植樹帶は、町全体にあるわけで、全てにとなればかなりの金額となる。

できれば、植付け後の管理は、地元でやつていただきたい。



地元で管理されている岩下益城橋線の植樹帶



麻生原のキンモクセイ

町内一円にキンモクセイの植樹を調査検討する

佐藤議員

リバーサイドイン甲佐の計画の中で桜の計画はあるが、町木のキンモクセイが少ない。我々町民が誇りに思っているし、町外の人も興味を持つおられる。是非、各集落にもキンモクセイを植えるなり、調査した

らどうか。

企画課長

その件については、調査しながら検討したい。

原則として体育館運動場を開放を!!

佐藤議員

スポーツは心技体の鍛練につながり、子供に対しても大人として協力すべきで

学校の施設の開放につい

て、原則として体育館と運動場を開放している。今後は週5日制に伴う休み、あ

るいは長期の休日中の施設について学級の休日中の施設開放。そして他のスポーツ

施設の利用状況の説明を。

教育長

学校の施設の開放について、原則として体育館と運動場を開放している。今後は週5日制に伴う休み、あ

るいは長期の休日中の施設

開放。

町の振興計画をきく

高木英吉議員

町の振興計画の中で、道路行政、住宅行政、情報網の整備について尋ねる。

町の振興計画の中でも、道中山間総合整備事業の下

高木議員

道路行政、住宅行政、情報網の整備について尋ねる。

豊内農道については、県の理解を得て、少し遅れていが、本年度用地買収に取り組む。

高木議員
国道443号の改修状況、
道路整備で
人口増を

国道443号の改修状況、
岩下益城橋町道、三本松甲
佐線についての計画等、そ
して下豊内の免の山に通じ
る農道についての経過を尋
ねては云々。私は、ただ道路整備を言
うのではない。現在、国に

国道については、計画の工事部分だけでなく、御船町の国道443号の接する所まで要望する必要がある。口増につながるのではないが、熊本市65万都市を控えた田園都市を目指す、といわれるアクセス道路の整備が人

岩下益城橋線は平成16年度完成を目指し、現在工事
か。町長

が進められているが、庁舎建築に絡み、さらに国道から下豊内農道までを延長新設したい。

足並みが揃ってからの問題で、熊本市に向けてのアクセス道路は課題だ。

三本松甲佐線は改良率35%で、本年も7月中旬に振興局の方に要望に行く。
高木議員
3町の合併ということは抜きにして、その前に計画

耕地課長 すべきと思うが。

通学区制の

町長
私の方だけの計画なら、
すぐにできると思う。



星の川団地

情報網の整備は

国ではIT革命の元、21世紀の高度情報化通信社会にむけた社会経済構造改革の推進の中、甲佐町の取り組み状況を尋ねる。

国で平成13年、Eジヤパン重点計画が決定され、甲佐町においてもいくつかのネットワークづくりがあるが、財政面との調整を図りながら、早期に実現に向けて計画したい。

合併にむけた 職員づくりを

高木議員 もし町村合併があつた時を想定して、他の町村の職員に遅れをとらないよう専門的なセクションにおいて勉強させるべきではない

四庫

この処置は町内の人には想像にならない。町内の人だと外に出ないような人口減対策も人口増対策となるのではないか。

地元の方に対する問題は検討中である。

企画振興課長 住宅マスター・プランで計

耕地課長

玄海町を視察して

議会広報編集特別委員会



傍聴席から一言

町おこし

岩下 土田光輝



今回の研修を大事にし、
町民に親しまれ、見やすい
広報誌づくりに努めていき
ます。

原稿のまとめに苦慮されて
いることなど、苦労話も聞
け、有意義な研修をするこ
とができました。

5月20日から2日間の日
程で議会広報編集特別委員
会は、福岡玄海町議会を視
察研修しました。

玄海町は、玄界灘に面し、
人口9,961人、世帯数3,634戸、
小学校2校の宗像市に隣接する町です。
町村合併問題は、住民か

らの要望が基で、平成13年
に立ち上がった法定協議会
も平成15年の4月合併を目
指して順調に進められています。
議会広報は、昭和51年に
創刊され、現在105号と
全国議会広報コンクールで

も高い評価を受けられています。
編集は、議会終了後、担
当決めや割り付け、写真撮
影など議員で行い、翌々月
の1日付けて発行されています。
特に、昨年から文字

を大きくされた関係で、原
稿の文字数が少なくなり、
原稿のまとめに苦慮されて
いることなど、苦労話も聞
け、有意義な研修をするこ
とができました。

この恵まれた環境を利用して
して、一昨年、私も商工
会青年部で140メートル
の巨大そめん流しをメイ
ンとした「おいで祭り」と
いうイベントを立ち上げま
した。商工会をはじめ商店
街や商工女性部、その他多
数の方々の協力のおかげで、
無事開催することができます。
した。今年もまた、第2回
目の開催に向けて各団体一
丸となつて頑張っています。

この祭りは、地元に残っ
ておられる全ての方々をは
じめ、就職や結婚で町外へ
出られている方が帰郷さ
れた時に、自分達の故郷
にはこんなにすばらしい
財産があるということを
実感し、また、思い出し
て欲しいという願いと市
政課長の答弁を

「Q&A」(6P)
畜産農家への対応策は?
A 乳用老廃牛1頭につき1
万円の計算で、53万円の助
成を行いたい。
「一般質問」(10P)
BSE(狂牛病)に関する農
政課長の答弁を
町単独分を補正し、支援し
たい。
以上

いつも何気なく見ている
町中を流れる大井手川。し
かし、他の町から見れば鯉
も泳いでいて、とても珍しい
風景みたいです。

街地活性化の一貫として發
足致しました。

甲佐町には、大井手川の
他にも麻生原のキンモクセ
イ、やな場など他町村に自
慢できる名所があります。

津志田河原やグラウンドゴ
ルフ場、宮内の井戸江キャ
ンプ場等の人を集めるこ
のできる施設などをもっと
活用して、町や市街地の活
性化に役立てることができ
ないでしょうか?

いつの時代でも、「甲佐
町」には元気のある、活発
な町であつて欲しいと思つ
ています。

暑中御見舞
申し上げます

甲佐町議会 議員



佐北 岩北 中境 奥田 佐本 本高 吉山 内村
藤畠 村林 村名 上藤 木田 孝英 勲
義常 辰誠 幸國 克益 昭良 英吉
郎 博 雄楠 男嗣 美男 一吉

編集後記

▼早いもので、くまゼミが
鳴き、若あゆ跳ねる季節と
なりましたが、いかがお過
ごしでしょうか。
委員一同、今後も議会活
動を伝えるパイプ役として、
みなさまに親しまれる誌面
づくりに努める所存ですの
でよろしくお願ひします。